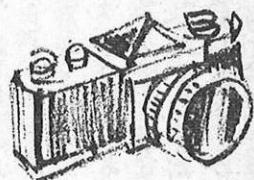


交渉など、社会面では公判判決などが予想されましょう。新聞は官報とちがいますから、ニュース・パリューのあるもの、重要なものから紙面にのせ、残ったものは屑カゴゆきということになってしまいます。屑カゴにゆかせないためには紙面のすいた時ほど大きくなるわけですが、いつがいちばんすいているかというと、それは休日あけの紙面です。すなわち月曜の朝刊、あるいは祭日あけの朝刊は、実はニュースがすくなくて困るくらいです。政治、経済ともに休み、各官公署も休んでいるので、ニュースが出てこないので、各新聞社とも月曜の朝刊のために、急がない記事、置いておいても腐らない記事を日曜原稿と称して準備しておくのが実状です。



このごろはカメラマンの数が多いし、テレビのニュース映画もアイモをもつて出かけてきますから、うつかりすると取材現場が混亂することになります。せつかくの会議がカメラマンの

場所のとりあいのため雰囲気がこわされたり、参会者がカメラマンの活動のあほりで不愉快な思いをしたりすることがあります。代々木のオリンピック選手村の開村式の時、新聞社の空中取材用ヘリコプター十数機が式場上空を低空で旋回して離れずとうとうその爆音で、会場の演説は一千名も集つた参会者にく聞こえにおわったなどということもありました。こういう場合は、主催者があらかじめ新聞社とヘリコプターの高度制限などについて話し合いをしなければいけないので、天皇陛下や皇太子殿下のご旅行の場合などもカメラマンの取材位置は問題になります。新聞社、テレビ局以外に週刊誌のカメラマンまで集まるので、場合によって非常に大人数になります。原則として、カメラマンの取材位置はじゅうぶん余裕をもって準備しておこうに限ります。狭すぎるスペースはトラブルのもとです。たっぷり余裕をもって提供するというのはカメラマンの扱いです。会議とか野外行事などで、カメラマンが取材につめかけてくることが予想される場合は、これを決して軽く考えず、事前にじゅうぶんの打ち合わせをしなければなりません。

もう一つ、どうしても注意しなければならないのはカメラマンの扱いです。会議とか野外行事などで、カメラマンが取材につめかけてくることが予想される場合は、これを決して軽く考えず、業が行なわれ、近代化が進められています。いわゆる「とる漁業」から「育てる漁業」へとかわりつつあるわけです。

ところで県は、このたび天草郡大矢野町に、「熊本県水産種苗センター」を設置しました。これは九州では熊本がはじめてつくった施設で、日本でも二つしかない施設です。一寸その案内書をのぞいて見ますと、まずその設置目的に、「この施設は、昭和三十九年度沿岸漁業改善事業の一環として設置したものである。天草島周辺はじめ県下沿岸適地に生産性の高い養殖業を導入して、漁

・施設紹介

九州で初めての 県水産種苗センター

六月一日から開場

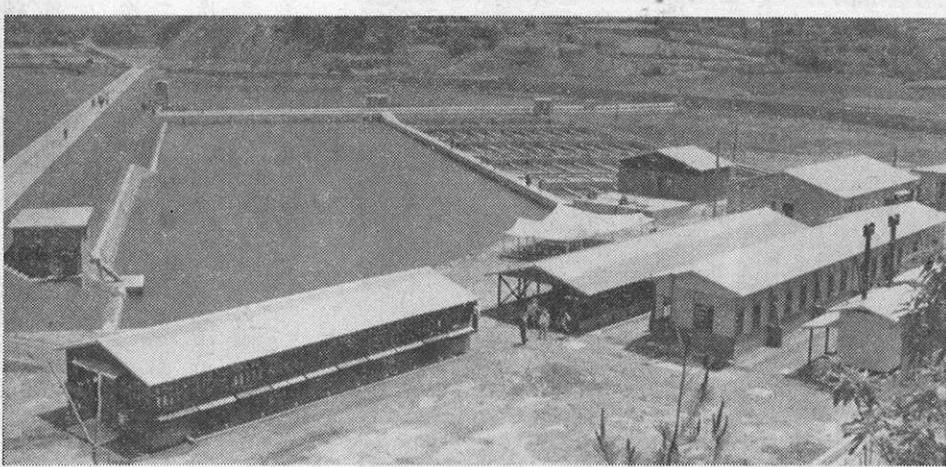
育てる漁業へ

農業に構造改善の必要が生じ、近代化が進められているのと同様に、沿岸漁業においても、労力を少くして多大の利益をあげるために、構造改善事業が行なわれ、近代化が進められています。

いわゆる「とる漁業」から「育てる漁業」へとかわりつつあるわけです。

ところで県は、このたび天草郡大矢野町に、「熊本県水産種苗センター」を設置しました。これは九州では熊本がはじめてつくった施設で、日本でも二つしかない施設です。一寸その案内書を

(センター全景)



1事務所 木造平家建一棟一四二・五六m²
2飼料培養室 木造平家建一棟一四五・二五m²
卵からえた子エビを育てる秘訣は餌にあります。ふ化して最初に与える餌は、スケレトネ

施設の概要

むすび

行政ならびに経済の高度的成長とともになって、近時広域的行政の必要が痛感され、徐々にその段階へふみだしつあるとき、住民福祉の責を負う各官公署としては、一層PRにつとめ、行政への理解を深める必要があると思います。そのため各官公署には広報を担当しているところがありますが、そこだけにまかせっぱなしではなく実際に直接住民福祉的企業を担当している職員一人一人がPRに心がけなければならぬときだと思います。

そのためここでは、多くの人達に効果的にPRする方法の一つとして、パブリシティがあり、その記事の提供の仕方についてのべてきました。現在広報課は、取材のため各課を尋ねてその日の行事や事業の計画を聞き、パブリシティ効果があがるよう努めています。しかし、うまくいっているところもあり、そうでないところもあります。

記事提供の仕方についてご認識を新たにしていただいたのを機に、住民の方の深い理解と積極的な協力を得るため、相たずさえて、一層PRに努力していきたいと思います。